

SWR2311P-10G Firmware

主なアップデート内容

V2.02.11

改善点

- startup-config select コマンドの初期設定値を sd に変更しました。SD カードにコンフィグファイルが入っていると、そのコンフィグファイルを使用して起動します。
- Dante 最適設定機能で以下の変更をしました。
 - LLDP による自動最適設定対象となる VLAN インターフェースを、VLAN 1 固定から LLDP パケットを受信したポートの VLAN に変更しました。
 - IGMP スヌーピングのバージョンを常に 3 で動作するように変更しました。
- show interface brief コマンドで表示される内容を最適化しました。

修正した不具合

- 使用中の VTY ポートを無効化したとき、対応するコンソールターミナルが終了しない不具合を修正しました。
- SWP1 と SWR2311P-10G を混在させた Dante ネットワークで、SWR2311P-10G に VXL1 シリーズ P モデルをつなげると複数の Dante 機器が Clock Master になったり、音切れが発生することがある不具合を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

V2.02.09

新機能

- SWR2311P-10G の内部情報を microSD カードへコピーするコマンド(backup system)を追加しました。
- microSD カードにある SWR2311P-10G の内部情報をリストアするコマンド(restore system)を追加しました。
- SD カードブート(ファームウェア)の有効/無効を切り替えるコマンド(boot prioritize sd)を追加しました。
- TFTP サーバーの状態を表示するコマンド(show tftp-server)を追加しました。
- Web GUI へアクセスしたときのログインタイムアウト時間を変更するコマンド(http-server login-timeout)を追加しました。
- Web GUI の詳細設定の[メール通知]に、メール送信テスト機能を追加しました。

改善点

- ACL 機能で、TCP フラグ(ACK/FIN/PSH/RST/SYN/URG)が立っている IPv4 パケットをフィルタリングできるようにしました。
- ボイス VLAN で、LLDP を使用して IP 電話に VLAN, QoS の設定ができるようにしました。
- Web GUI の[ダッシュボード]で、[システム情報]ガジェットに SFP 受光レベルを表示するようにしました。
- Web GUI の[管理]の[アクセス管理] -> [各種サーバーの設定]で、アクセス可能なインターフェースとして保守 VLAN を表示するようにしました。
- Web GUI で VLAN 名に関する脆弱性への対応を強化しました。

修正した不具合

- スパニングツリーで、MST インスタンスを使用しているとき、アクセスポートの通信が途切れることがある不具合を修正しました。
- スパニングツリーで、ブロック状態となったポートで受信した ARP の情報が ARP テーブルに登録されてしまう不具合を修正しました。
- IGMP スヌーピングで、VLAN がリンクダウンしているときに設定を変更すると、動作に反映されないことがある不具合を修正しました。
- IGMP スヌーピングで、クエリーの IP アドレスや QQIC 値に設定が反映されないことがある不具合を修正しました。
- IGMP スヌーピングで、設定値が Web GUI に反映されないことがある不具合を修正しました。
- 起動時に不要なエラーログが記録されることがある不具合を修正しました。
- Web GUI の[ダッシュボード]で以下の不具合を修正しました。
 - SFP ポートで受光レベル異常を検出したとき、インターフェース情報がガジェットに警告アイコンが表示されない
 - SYSLOG ガジェットを分離すると表示件数を変更しても 10 件しか表示されない

- Web GUI の[詳細設定]で以下の不具合を修正しました。
- [ルーティング]の設定ページで、既存の設定に重複する新規設定を行うとき、設定を上書きする旨が注意文として表示されない
- 以下のページで、インターフェースの説明として半角英数記号以外の文字が設定できてしまう
 - [インターフェース設定] -> [物理インターフェースの設定]
 - [リンクアグリゲーション] -> [論理インターフェースの設定]
- Web GUI の[管理]で以下の不具合を修正しました。
- [本体の設定]から現在の日時を設定したとき、設定に成功した場合でもエラーが出力される
- その他軽微な不具合を修正しました。

既知の不具合

- SWP1 と SWR2311P-10G を混在させた Dante ネットワークで、SWR2311P-10G に VXL1 シリーズ P モデルをつなげると複数の Dante 機器が Clock Master になったり、音切れが発生することがあります。この場合、VXL1 を接続する前に、SWR2311P-10G の Web GUI の[管理] -> [Dante 最適設定]にて [LLDP による自動設定]を無効に設定した上で、[手動設定]にて Dante 最適化をしてください。